

# 高速道路における緊急時の対処方法

～もしもの時に備えて覚えてください **4つ** のポイント！～

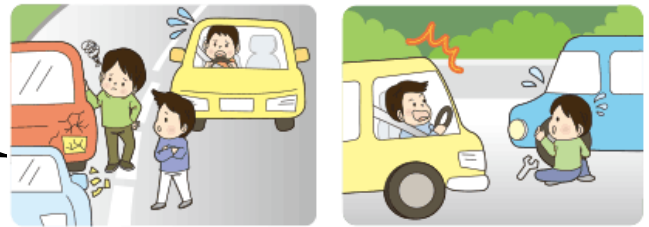
## 1. 絶対に歩き回らない！

高速道路上で人がはねられる重大事故が多発しています。

こんな時に  
要注意！

- 車外へ避難中または待機中
- 路肩で修理中・タイヤチェーンの脱着中
- 通報中
- 事故当事者同士で話し合い中

路上に立たない！



## 2. 後続車に合図！

後続車の運転手が気づいているとは限りません。

この3点で  
合図！

1. ハザードランプを点灯
2. 発炎筒を着火
3. 停止表示機材を設置



設置する際は  
ガードレールの外側や  
中央分離帯に沿って  
後方へ移動して  
ください。

※発炎筒・停止表示機材は、車の後方に無理のない範囲で設置してください。移動する際には、足元に十分注意してください。

## 3. 安全な場所へ避難！

車のまわりに立たない！車内に残らない！

運転者も同乗者も全員、通行車両に十分注意し、自車より後方のガードレールの外側など、避難できる場所かどうか十分確認のうえ、安全な場所にすみやかに避難してください。



車内は安全地帯ではありません。  
後続車に追突されて亡くなる事故が発生しています。

## 4. 避難してから通報！

通報手段は  
この3つ！

- ① 110番
- ② 非常電話
- ③ 道路緊急ダイヤル(#9910)

みち、ひと…未来へ。

